

ふみだそう、福祉でまちづくり



みんなステキな
笑顔だね♪

次はわたしも
参加してみたいな

シャララの二三言

Vol.173 2026年2月号

世代をこえて、「ボランティア活動」でつながる場 ちよこっとボランティアを開催しました！



次は、あなたも参加してみませんか♪

一次回の開催予定—

ちょきちょき(清拭布裁断)ボランティア

令和8年2月7日(土) 10時～正午

○清拭布用布(タオルやシーツ等)の寄附のご協力もお願いいたします。

※新品でなくても構いませんが洗濯済みのものをお願いします。

もくじ

昨年11月16日(日)に第2回ちよこっとボランティア「ちくちくボランティア」を実施し、18名の方にご参加いただきました。「ちくちくボランティア」は、福祉施設等に寄附することを目的に、ぞうきんを縫うボランティアです。小学1年生から高齢の方まで、幅広い世代の方にご協力いただきました。

「ちょきちょき(清拭布裁断)ボランティア」から継続して参加してくださる方もいて、顔なじみも増えました。中高生のお子さんと親子で参加してくださった方もいます。おとなりの方と自然と会話が始まり、あたたかいボランティア活動の場となっています。

- | | |
|-------------------------------------|-----|
| ・ ちいき×ふくし | -2- |
| ・ シリーズ社協が取り組む福祉教育
がっこう×ふくし 永明中学校 | -3- |
| ・ 社会福祉大会のご報告/
ボランティア保険のご紹介 | -4- |
| ・ 茅野市社協の広報に密着！ | -5- |
| ・ 読者の声/クイズ | -6- |

おいき カケル ふくし

住民の方の思いと
社協の思いが
一つになった集いの場

ご近所さんで
集まることが
少なくなつたな。
人が集まるつて大事だと
思うけど。
そういうえばあの人と
最近会つていらないな…

毎年地区社協で
配つてあるお弁当、
一人で食べている人、
多いんだよな。
みんなで集まつて
食べれば楽しいかも…

そうだ♪ みんなで集まってお弁当を食べてみようよ！



みんなで集まって
食べるって、
やっぱりイイね！

白井地区では福祉推進委員さんの声掛けにより、
みんなで食事会をしました。今回で2回目の開催。前回よりも参加人数が増えました。



特産のエゴマを使ったおかずもありました

初めて開催した笹原区では、住民の方同士で声を掛け合い集いお弁当を食べました。いきいきサロンや脚腰おたっしゃ教室に来られない方も参加して、いつになく会話が盛り上がっていました。



お弁当の包み紙、
湖東地区の子どもたちが絵を描いてくれたよ。みんなで見せ合うのも楽しいね！



コミュニティソーシャルワーカーより

高齢者などの集いの場が、孤独感を和らげ心身の健康につながることは、皆さん何となく感じているかと思います。しかし年々その場は少なくなっています。そこで、今ある活動を活かして何かできないか考えていたところ、同じような思いを持っている地域の方と一緒に集いの場をつくることができました。一つ一つは小さな活動ですが、地域の方の思いを形にしていくのも社協の役目になります。





この記事の福祉教育は、社会福祉普及校指定事業の助成金を活用して行われました。

パラスポーツを通じて、共生社会について考える

永明中学校では、昨年10月に2学年の生徒108名が、オリンピック・パラリンピックと共生社会の実現について、講話と体験を通して学びました。



講話では、育英大学教育学部の乳井勇二先生を講師に迎え、「パラリンピックが共生社会の実現につながっていくこと」について学び、障害の有無に関わらず、誰もが楽しめるようにするためのルールづくりや工夫について考えました。



パラリンピックの種目である「ゴールボール」も体験しました。生徒たちは、目隠しをした状態で、ボールの転がる音をたよりに、ボールを受け止めます。見えない環境で感覚やコミュニケーション能力を研ぎ澄まし、協力して競技に取組むことができました。



講話と体験を通して、共生社会についての理解を深め、日常生活においても相手を尊重したり思いやりの心の大切さを学びました。

**永明中学校
矢崎知広校長先生**



相手に生きる私。永明中学校区（米沢小、永明小、永明中）のめざす子ども像は、「相手に生きる私」です。少し耳慣れない言葉かもしれません、私たちはこの言葉を大事にして新しい校舎と共に新たな学校づくりに取り組んでいます。

「相手に生きる私」とは、ただ相手に何かしてあげる私ではありません。相手と共に生き、そのうえで相手の喜びに自分の喜びを重ね合わせ、自分自身が成長していく姿をイメージしています。どんな姿が「相手に生きる私」なのかは誰にもすぐに答えは出せませんが、福祉教室での学びも貴重な経験となっています。

今回の福祉教室でも運動を通しながら、いつの間にか何かをしてあげている自分ではなく、そのスポーツを楽しむ姿がたくさんありました。共生社会を生きていくこれらの子供たちにとって、とても貴重な体験をさせていただきました。

第62回 茅野市社会福祉大会を開催しました

～第1部～

表彰式

社会福祉貢献者表彰

令和7年11月8日(土)
マリオローヤル会館

～第2部～

シンポジウム

「ふ・く・しを学ぶ～今、改めて、
福祉教育の課題からその必要性を問う～」

地区社会福祉協議会やボランティア団体の関係者など80名を超える方にご参加いただきました。ありがとうございました。

シンポジウムでは、日本福祉大学講師の両角達平氏の進行のもと、パネラーとして茅野市立米沢小学校の木次美穂校長、宮川地区社会協議会の唐澤一由会長をお招きして、出前福祉教室を通した福祉教育の取組みと地域福祉実践活動の取組みについて、ご報告いただきました。

改めて、福祉教育や地域における福祉実践活動が地域福祉の土台であることや、人と人とのあたたかい関係づくりや実践の積み重ねが、地域全体で支え合いの心を醸成し、地域の未来をつくっていくことを学びました。

社会福祉大会の詳細につきましては、ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



ボラまち 掲示板

ボランティア活動中のもしもの事故に備えて 『ボランティア保険』

ボランティア活動中に、「けがをしたり、させてしまった」、「物を壊してしまった」などの万が一の備えとして、ボランティア保険があります。

保険は、茅野市社協が窓口となり、全国社会福祉協議会が一括して損害保険会社と契約するものです。今回は主な保険を紹介します。この他にも、いくつか種類がありますので、詳細はお問い合わせください。

補償期間 每年4月1日～翌年3月31日まで（中途加入の場合も3月31日までとなります）

ボランティア活動保険

ボランティア活動中に起こる事故に対する備えとして、無償で活動するボランティアの方のための補償制度です。

○**対象**：ボランティア活動者

○**保険料**（1人あたり）

基本プラン：350円

天災・地震補償プラン：500円

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行う各種行事における事故に対する備えとしての補償制度です。

○**対象**：行事に参加する活動者と参加者

※ボランティア活動保険加入者も含めて、
参加者全員の加入が必要です

○**保険料**：行事の内容等によって異なります。

窓口 ボランティアまちづくりセンター 73-4431

受付時間 平日8時30分～17時30分

茅野市社協の広報活動に密着！



こんにちは、シャララです。茅野市社協のマスコットキャラクターになって27年が経ちました。茅野市社協の広報活動がパワーアップしていると聞いたので、のぞいてみましょう。

令和6年度にパブリックリレーションズ委員会（通称PR委員会）が発足し、茅野市社協職員全体で「わかりやすく伝わる広報」を考えながら活動をおこなっています。茅野市社協の広報で「ふだんのくらしのしあわせ」が自分にとって身近なことだと感じてもらうきっかけになればと感じています。今年度取り組んだことを大公開します。



郵便局内かわら版のリニューアル



毎月タイムリーな情報を伝えします。

ホームページリニューアル



昨年6月に新しくなりました。もう見ていただきましたか？SNSの更新も頑張っています。

社協グッズの作成



クリアファイルやステッカーの作成をおこないました。茅野市社協のふくし活動に参加するともらえるかも？

広報紙 やらざあ



市民のみなさんが登場します。

名札のリニューアル



読みやすいように平仮名表記にしました。

ゆいわーく1階掲示板



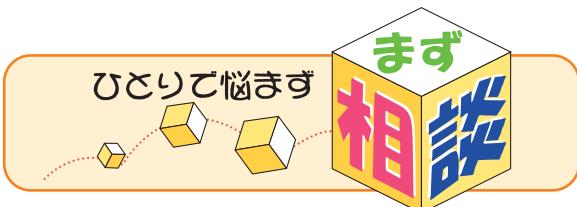
社協はみなさんと繋がりたい

この他にも、シャララちゃんに表情をつけたり、やらざあや封筒などの広報の募集を進めていたり…色々なことを行っています。

広報活動を通じて、「ふだんのくらしのしあわせ」に興味を持ってもらおう的な工夫をしているんだね。みんなの知りたいことや、アイディアを社協に伝えてみようよ！

シャララの思いついたアイディアを社協に伝えにいってこよ～☆





結婚相談（予約制）

※相談希望日の2営業日前までに予約が必要です

結婚を望まれる方の相談

毎月第1・3土曜日 午後1時～午後4時

毎月第2・4金曜日 午後6時30分～午後8時30分

相談員：結婚相談員

司法書士の無料法律相談（予約制）

※前日の午後4時までに予約が必要です

身近な法律に関する相談

毎月第2水曜日 午後3時～午後5時

相談員：司法書士

緊急小口資金等の特例貸付返済に関するご相談（随時）

相談会場は社協相談室（茅野市ひと・まちプラザ2階）になります。

TEL 73-4431

上記以外の様々なお困りごとも社協にご相談ください。

『ひとにぎりのお米（支援米）』 にご協力いただきありがとうございました

令和7年度「ひとにぎりのお米（支援米）」は、16名の方々にご寄附いただき計 327.5 kg が集まりました。お預かりしたお米は、市内の生活にお困りの世帯や子ども食堂等を運営する団体などへ配布させていただきます。

詳細につきましてはホームページをご覧ください。

ご寄附ありがとうございました

令和7年10月1日～令和7年11月30日まで

【寄附金】

茅野市ソフトボール協会様	59,600円
こまくさ会様	25,000円
北岡 朋也様	5,000円
はたおりボランティアグループねじばな様	21,200円
茅野商工会議所様	50,000円
米沢地場産物直売所協議会様	77,136円

【遺志金】

矢崎 勝利様	1,000,000円
--------	------------

【寄附物品】

長野県退職女性校長会（ながの梅の実会）様	タオル41枚
野村ユニソングループ様	食品
匿名 シーツ類 / 匿名	食品、カイロ

その他匿名で寄附金や物品等たくさんのご寄附がありました。

社協広報紙  Vol.173

2026年2月号

発行／社会福祉法人 茅野市社会福祉協議会
編集／PR委員会

〒391-0002

茅野市塚原2-5-45 茅野市ひと・まちプラザ2階
TEL(0266)73-4431 FAX(0266)73-8030



読者の声

- お家DEサロン、いいですね！あったかい時期ならではの屋外での交流ですね。基本私が寒いのが苦手って事もありますけど、冬はこういった屋外での活動にズクが出ません。夏が待ち遠しいです。（本町 40代）
- ちいき×ふくしの欄は身近に感じてよい企画だと思います。様子がよくわかります。（塚原 70代）
- 様々な活動状況がわかり楽しいです。皆さん、活き活きとされていますね。（ちの 60代）
- 今年のクリスマスにはルドルフが引くソリにのったサンタさんが来てくれる様、イルミネーションを飾って待っています。（中大塙 70代）

【法人賛助会員（敬称略）】 (有)イハラ工業／(株)キャドソン／(株)そうさん／(一社)そうさん／大央電設工業(株)／茅野瓦斯(株)／(株)向日葵 放課後等ティーサービスにじのわスマイルちの／(株)司建設／(特非)ふくろうSUWA／やよい生花店／(株)ユニオン電設
法人賛助会員にご協力いただきありがとうございます。

今回の
クイズ

がんばれ日本！



2026年2月6日から22日まで、第25回オリンピック冬季競技大会がヨーロッパの都市であるミラノとコルティナ・ダンペツツォで開催されます。さて、今回開催の都市がある国はどれ？

- スイス
- オーストリア
- フランス
- イタリア



がんばれ
日本！

応募要領

クイズの答え、住所、氏名、年齢（年代）、電話番号に社協へのご意見、ご要望、やらざあの感想、つぶやきなど一言添えて社協PR委員会までお送り下さい。ハガキや封書の他、ホームページのお問い合わせフォームからも応募できます。正解者の中から抽選で3名の方に社協法人会員協力店にて使える商品券を差し上げます。

応募締め切り 令和8年2月18日（水）

前回のクイズの答え ① ルドルフ

当選者

伊藤 礼子さん（ちの）	北原由紀子さん（ちの）
竹内賢太郎さん（本町）	横川 そうさん（玉川）
平林 恵子さん（塚原）	宮下 蓮さん（塚原）
佐藤マサ子さん（中大塙）	藤森 光治さん（宮川）
五味 岸夫さん（塚原）	山田 唯さん（本町）

当選された方には社協法人会員協力店にて使える商品券をお送りいたします。

沢山のご感想ありがとうございました。

社協広報紙  の発行にはみなさんの社協会費と赤い羽根共同募金が使われています。